

令和4年度第1回新居浜市社会教育委員会議 議事録

- 1 開催日時 令和4年7月27日(水) 18:30~19:45
- 2 開催場所 新居浜市役所庁舎5階 大会議室
- 3 出席者 <委員> 秦榮子議長、篠原雅士副議長、
秋月恭子委員、安藤進一委員、岡野弥生委員、加藤すみれ委員、
神田未知生委員、後藤一美委員、篠原和彦委員、藤原説夫委員、
明星孝典委員、山内保生委員
(計12名)
<市教委> 木俵事務局長、竹林総括次長、高野推進監、河野副課長、曾我部係長、
藤井主査、河村主査

- 4 欠席者 <委員> 越智克範委員、丸山幸輝委員、森重考司委員 (計3名)

- 5 事務局挨拶(事務局長)

- 6 自己紹介
各委員、事務局の順に自己紹介

- 7 議事

(1) 令和4年度社会教育関係事業について

<<資料に基づき、事務局説明>>

(議長)

ただ今の事務局の説明に対して、ご意見がありましたらお願いいたします。

(委員)

地域学校協働本部推進事業について、小学校でのいろいろな活動に対し、どのような要望がありどのように使っているかのアナウンスが中学校にもされているのか。上部地区では、小学校と中学校区が同じであるので、合同で活動が出来ており地域学校協働本部の活動が良く分かっていたが、それ以外では、その関わりが薄いように感じます。そのようなアナウンスがもっと十分できるのであればお願いしたい。

(事務局)

いくつかの小学校区から通学されている中学校は、どういったことをしているのか情報が伝わりにくいというお話だと思いますが、昨年度は、コロナ禍で会議など集まっていた機会が少ない状況でした。今年度、コミュニティ・スクール推進協議会が6月に開催され、学校運営協議会関係者の方にも出席していただき、情報交換をいたしました。各小・中学校の運営協議会の代表の方から、今年

度計画されていることを報告していただき、有意義な情報交換の場ではなかったかと思います。他にもいろいろところで情報を発信して、ご意見をいただく場を作りたいと思っています。

(委員)

別子ハイツ自然学習館解体事業についてですが、令和3年度末に廃止になったとは聞いておりましたが、何か不都合があったのでしょうか。私は生徒の指導をしており、年に2～3回は合宿などで当施設を使っておりましたが、廃止になったことで、定期的な活動ができなくなりました。建物が古いのは分かっていましたが、廃止・解体となった理由を教えてくださいたいと思います。

(事務局)

今まで、当施設をご利用いただきありがとうございます。自然の中にある学習施設で、利用料も安価ということで好評でしたが、当施設は建設から50年近くとなり老朽化が著しく、このまま手を入れないと危険な状態であるということ、また、利用されていた方にアンケートしましたところ、コロナ禍でもあり利用しづらいとの意見もありましたので、議会の承認を得て、廃止ということになりました。

(委員)

今後、このような市民が利用できる宿泊施設の建設の予定はないのでしょうか。

(事務局)

現在、宿泊できる市の施設としては、マリンパーク新居浜と新居浜市文化振興会館がありますので、ご利用いただければと思います。また市外からスポーツ合宿で来られる方につきましては、一定の補助がありますので、そちらもご案内いただければと思います。

(議長)

以上で令和4年度社会教育委関係事業についての協議を終了いたします。

(2) 成人式について

《資料に基づき、事務局説明》

(議長)

成人式の新たな名称について、ご意見がありましたらお願いいたします。

(委員)

私は、①の案がいいと思います。

(議長)

委員から、①の案とのご意見がありましたが、いかがですか。よろしければ挙手をお願いします。

全員挙手ということで、①の案となりました。

その他、ご意見はございませんか。

(事務局長)

成人式が①の案という名称でということですが、全国的に、成人式では暴れる、式典に参加しないといった問題がたくさんあります。昔から言われたことですが、こうすれば必ず良くなるといった決め手はありませんが、何か新しいことをして、参加した方たちの記憶に残るようなものができればとの思いで、事務局では、来年以降の式典に向けて色々な案を考えていきます。委員の皆様もアイデアがありましたら、おっしゃっていただき、参考にさせていただきたいと思いますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

特に、中学校、高校と、まさに今から対象となる子どもたちがたくさんおりますので、その意見を聞いてみるのもいいのかとも思います。翌年の1月の式典を迎える子どもたちだけでなく、5年後自分たちがそういった式典に参加する立場にある子どもたちのご意見をたくさん聞いてみてやるのもいいかなと思っていますので、よろしく願いいたします。

(委員)

今は、どのような内容なのですか。

(事務局)

現状としまして、式典は男女一人ずつの二人が新成人の主張をいたします。司会も新成人の方が行います。式典自体は簡素なものです。この式典にも入らず会場外で旧交を温めている新成人の方もたくさんおられるというのが現状です。また、令和3年成人式については、新型コロナウイルス感染症の影響で2度延期となりました。そのようなこともあり、新居浜青年会議所の皆さんと、何かできないかと考え、中央公園にモニュメントを、他にフォトスポットを3箇所を設置いたしました。

ただ、今後については、式典の参加人数を増やしたいのか、厳かな式典にするのがいいのか、記憶に残るようなものがいいのか、事務局でも考えあぐねている状況ですので、いろいろお知恵をお貸しいただければと思います。

(議長)

その他にございませんか。

(委員)

会場の外にいる子どもたちのやっていることが、年々ひどくなっていると感じています。それを何とかするために、私は子どもたちの意見、先ほど言われたように高校生や中学生から「どういう式典なら参加したいか、一緒にしたいか」といった意見を聴きながら、長いスパンでこうやってみてはどうかと少しずつ試しながらやる以外はないのかなという気がしています。

(事務局)

昨年度は、令和3年と令和4年の成人式がありました。それぞれ午前・午後の2部制でしたので、合計4回行いましたが、先程のご意見があったような状況でした。今年度もできる限り、参加される方に呼び掛けをさせていただこうと思っていますが、一方でやはり先のことも見ないといけないので、自分たちで作ら上げた成人式、大切にしたい成人式であって欲しいと思っています。

(議長)

みんなでよい方向に持っていくのがこの会議でございますので、みなさん色々なご意見をお願いします。

(委員)

これまでの成人式というのは、極端な言い方をすると、どこかで決められて新成人はこういう形でやるから来いということで、自分たちが賛同した成人式ではないという状況ではないかと思っています。これから新成人に企画委員会などを作らせて、各地域からその年代の代表者を集め、自分たちで企画させてみてはいかがかと思っています。スマホを利用して、友人などへ「こんなことを我々は企画したから、みんな協力してくれ。」と彼らの方から言わせて、自分たちが作ったのだと自覚させた方が、皆さんが参加する度合いが大きいのではないか、そんな風に考えました。

(議長)

ありがとうございました。子どもたちは今何を考えているのか知るための話し合いを何回くらい

持っているのですか。

(事務局)

特に委員が言われましたような成人式に向けて集まる会というものはありません。新成人の方が集まるのは、発表される方のリハーサルだけになります。自分たちの手作りという感覚はないのではないかと思います。先程言われたように、今の時代ですので、スマホなどを活用しながら意見を集約できるのではないかと考えていますので、少し工夫してみたいと思っています。

(委員)

新居浜市の成人式は、式典には入らずに外で荒れているという話ですが、他の自治体でも同じような課題を抱えているのではないかと思います。何年も前の話ですが、確か松山市は一か所で式典を実施していたのですが、そのような背景がありその後やり方を公民館単位に分散させて、その地区の卒業生が集まるというようなやり方に変えられて、そのやり方が定着しています。大勢が集まると、目立ちたい、よりたくさんの方が集まってきてよりうるさくなるので、分散させると効果があるのかもしれない。他の自治体に聞けばわかると思います。

私も4月に新居浜市に来たばかりなので、新居浜市全体のやり方としてそれがいいのか、考え方として人口も松山市ほど多くはないので一か所で集まった方がいいというのであれば、その方式で行えばよいと思います。色々検討してはどうかということで意見させていただきます。

(事務局)

貴重なご意見をありがとうございます。各公民館での分散開催についても検討してみたいと思っています。

(事務局長)

今、公民館単位というお話がでしたが、新居浜市の場合は、公民館は小学校単位で、例えば20歳で集まる時に、小学校の卒業生でいいのか、中学校の卒業生ぐらいの方がいいのか、高校がいいのか色々あると思います。例えば公民館を使って地域でということになると、中学校ぐらいの方がいいという気がします。

(委員)

先ほどのご意見を伺っていて、自分も実行委員を立ち上げるとか、分散開催など、この方法しかないかなと思っていました。小学校単位でいくと、本校の今年度の六年生は全部で21人です。そのため、小学校単位となると規模的に厳しいものがあるかなと思っています。

今も成人式の後に、全部ではないのかもしれませんが中学校単位で自主的なお祝いの会を開いているのは聞いたことがあります。そのような現状を考えると、中学校単位の方がまとまりやすいのではないかという印象はあります。

(事務局長)

20歳で集まるには、中学校単位の方がいいのかなと思います。高校だと2～3年しか経っていないし、小学校だと期間が経ちすぎている感じがします。先ほど委員が言われたように、実行委員会のような形式を事務局内でも話をしていまして、まだ提案できるような段階ではありませんが、どうせやるのなら子どもたちにプランを考えていただき、なおかつそれを予算計上し実施するという風にすれば、子どもたちにとって記憶に残るイベントになるのではないかと思います。それが、もし毎年続くのであれば、先輩たちはこんな風にやっていたので自分たちはこうしようという積み重ねが出来てきて、うまくローリングしていけば面白いやり方になるのではないかと思います。

私は、昭和の最後の成人式の担当だったのですが、当時から式典は必要なのかという意見がありました。式典があるから子どもたちが式典に入らないという問題が生じるのではないか、式典がなければいいのではないか。子どもたちを無理やり式典会場に押し込もうとするから反発するのであって、押し込めなければそもそも反発は起こらない。

今回①の案に名称変更するのであれば、式典はマストではないと思っています。そういった発想の転換も必要ではないかと思います。それが次回 1 月に開催するものにできるかどうかはわかりませんが、何年か先にそういった形になればいいかなと思います。そういう土台作りといいますか、子どもたちの中から意見をどんどん出してもらってということが今年できればいいと思います。

(議長)

ありがとうございました。新居浜市として小学生、中学生、高校生の代表と働き盛りの世代や高齢者が、年に 1 回でも 2 回でも意見を交わし合ったことはあるのですか。今までないのなら、委員さんや事務局長さんが言われたようなことを大変だと思いますが、大変なことをやってのけると一歩前進です。皆さんこの先に何を言われても協力するという協力体制を取ってこの会議が有意義であるように持っていきたいと思いますが、皆さんいかがでございましょうか。

《全委員、賛成》

皆さんよろしく願います。何かご意見ございませんか。

(委員)

今回の民法改正では、今年の高校三年生から成人となります。高校三年生では、成人と未成年が一緒に席を並べているという形になります。主権者教育も始まっておりますので、もしかすると先ほどの式典がマストではないとお話で、高校生も 18 歳で成人という意識ができてきて、気持ち的には 20 歳となったときに改めて式典というよりは同窓会寄りかなという気がいたします。実際高校生の意見はわかりませんが、今はもう成人になっている子もいますので、式典の必然性というのではないかもしれないという風に思いました。今の子どもたちは、割合自分たちで計画を立ててプランを練って実行していくということは、授業の中でも小学校の頃から随分やっていると思いますので、自分たちが主体性を持って、例えば実行委員会形式などで責任を与えると、SNS を駆使して仲間を集めて彼らなりのものができる力はあるのではないかと感じました。ですので、分散方式を取るのか、これまで通り一か所にするのかわかりませんが、主体である 20 歳の子たちに全部の責任を持たせてプランニングさせてみるのはいい考えかなと思います。

あと、私事にはなりますが、この一月に子どもが成人式でしたが、会場にモニュメントとフォトスポットが出来ていて、子どもがすごく感激しておりました。いろいろな人が成人を祝ってくれているという気持ちが、あのモニュメントとフォトスポットで伝わってきたのではないかと思います。ですので、今年の企画については、当事者はすごく喜んでいたということをお伝えしようと思います。

(議長)

貴重なご意見、ありがとうございました。他にございませんか。

(委員)

昔成人式で、僕らの年代の頃は、何となく気持ちが変わるような意識があったと思います。恐らく、今頃の人にはないのだと思います。ましてや 18 歳で成人となるのなら、20 歳で今更という話ではないかと思います。ところで、今も少年式はあるのでしょうか。もしあるのなら、18 歳で成人となるので、高等学校でも一度何か少し式のようなものがあると高校生も喜ぶのではないかと思います。

(事務局)

中学校の時は少年式、小学校では二分の一の成人式とそういった段階を踏んで成人に達するのだと思うので、小・中学校とも連携しながらやって行きたいと思っています。

(委員)

毎年中学校の卒業式の日、私もイオンで警備に入ったりしていますが、警備し指導している側が一番大変なので、成人式で子どもたちに注意をしている方に、本当に頭が下がる思いです。

(事務局)

色々な方に協力していただきながら、見守られ、祝福される新成人であって欲しいと思います。

(委員)

新居浜市は20歳で成人式ですが、全国的に20歳は多いのですか。18歳でというところがありますか。

(事務局)

ほとんどが20歳で成人式です。18歳というのは、どうしても進学や就職の機会がありますので、18歳の時に成人式というのは難しいのではないかと考えています。18歳でというところは極々少数です。

(議長)

それでは、成人式についての協議を終了いたします。

《事務局より令和4年度愛媛県社会教育研究大会の案内》

(副議長)

本日の令和4年度第1回社会教育委員会議では、本当に活発な、また貴重なご意見をたくさんいただきました。特に成人式におきましては、私達が仕切るというのではなく、子ども達に任せてみるという、時代とはそういう時代になってきているのです。子ども達に企画立案をしてもらっての成人式を考えてみてはいいのではないかと委員さんの意見から感じました。以上で閉会のご挨拶とさせていただきます。

(議長)

以上を持ちまして、令和4年度第1回社会教育委員会議を終了いたします。ありがとうございました。